市町村名	与那原町

令和４年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名	10	運玉森「平和学習広場」整備事業		新・沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	4-1-(4)-ア
					沖縄文化の継承・発展・普及
担当部課名	ブランド推進課	事業実施（予定）年度	令和元～令和５年度	沖縄振興基本方針該当箇所	Ⅲ-3-(3)
事業内容	運玉森での平和学習の機会を増やすため、山頂までの散策路の整備等を行い、登山者の安全確保を図る。				
効果発現年度	□当年度　　■後年度（ ６ 年度）				
実施方法	□直接実施　　■委託　　□補助　　□負担　　□その他 （　　）				

予算額・執行額【単位：千円】（「交付金」＋「市町村負担」ベース）

	R2年度（繰越）	R3年度	R3年度（繰越）	R4年度	R4年度（繰越）
予算の状況 (a) 当初予算額		40,000		10,000	
予算の状況 (b) 予算現額		29,200		13,519	
予算の状況 (c) 増減額 (b-a)	0	▲ 10,800	0	3,519	0
予算の状況 (d) 繰越額	4,584		11,715		4,939
予算の状況 A. 計 (b+d)	4,584	29,200	11,715	13,519	4,939
B. 執行済額	4,584	14,645	11,715	8,580	4,928
うち交付金充当額	2,904	11,716	9,372	6,864	3,942
次年度繰越額	0	11,715	0	4,939	
執行率（%）(B/A)	100.0%	50.2%	100.0%	63.5%	99.8%
予算の状況の説明	斜面対策測調査測量設計業務を実施した。 磁気探査業務について、当初想定した工法を見直す必要が生じ1か月の不測の日数を要したため、委託費に係る4,939千円を令和5年度に繰越した。				

活動目標（指標）及び達成状況

R4活動目標（指標）		達成状況 R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
運玉森「平和学習広場」斜面対策工事及び整備工事の実施	目　標	基本設計の実施	実施設計、支援業務、用地購入		
	実　績	基本設計の完了	実施設計、支援業務、用地購入の完了		
価格調査業務委託　一式	目　標			資材価格調査の実施	
	実　績			資材価格調査の完了	
駐車場測量調査業務　一式	目　標			駐車場測量調査の実施	
	実　績			駐車場測量調査の完了	
運玉森「平和学習広場」整備工事 説明版設置工　一式	目　標			説明版一部設置の実施	
	実　績			説明版一部設置の完了	
運玉森「平和学習広場」整備工事 平和学習広場・散策路整備工　一式	目　標			散策路一部整備の実施	
	実　績			散策路一部整備の完了	
斜面崩落補強詳細設計委託業務　一式	目　標				斜面崩落補強詳細設計の実施
	実　績				斜面崩落補強詳細設計の完了
磁気探査業務委託業務　一式	目　標				磁気探査業務の実施
	実　績				磁気探査業務の完了
達成状況説明	斜面崩落補強詳細設計、磁気探査業務を完了した。				

成果目標（指標）及び進捗状況	R4成果目標（指標）		基準値（　年度）	R2年度	R3年度	R4年度	目標値（　年度）
	斜面崩落補強詳細設計の策定	目　標	（　　）	（　　）	（　　）	（補強詳細設計策定）	（　　）
		実　績				完了	
	磁気探査業務の実施	目　標	（　　）	（　　）	（　　）	（磁気探査業務実施）	（　　）
		実　績				完了	
	進捗状況説明	斜面崩落補強詳細設計、磁気探査業務を完了し、令和5年度中に山頂までの整備を行う。					

取組の検証	推進上の留意点（推進上の問題、外部環境の変化）	改善余地の検証（効率の更なる向上の視点）
	令和5年度事業において運玉森山頂までの散策路の整備は完了することができたが、平和学習の機会を増やすための受け入れ態勢の強化を図る必要がある。	受け入れ態勢の強化のため、利用者のための駐車場整備を行う必要がある。

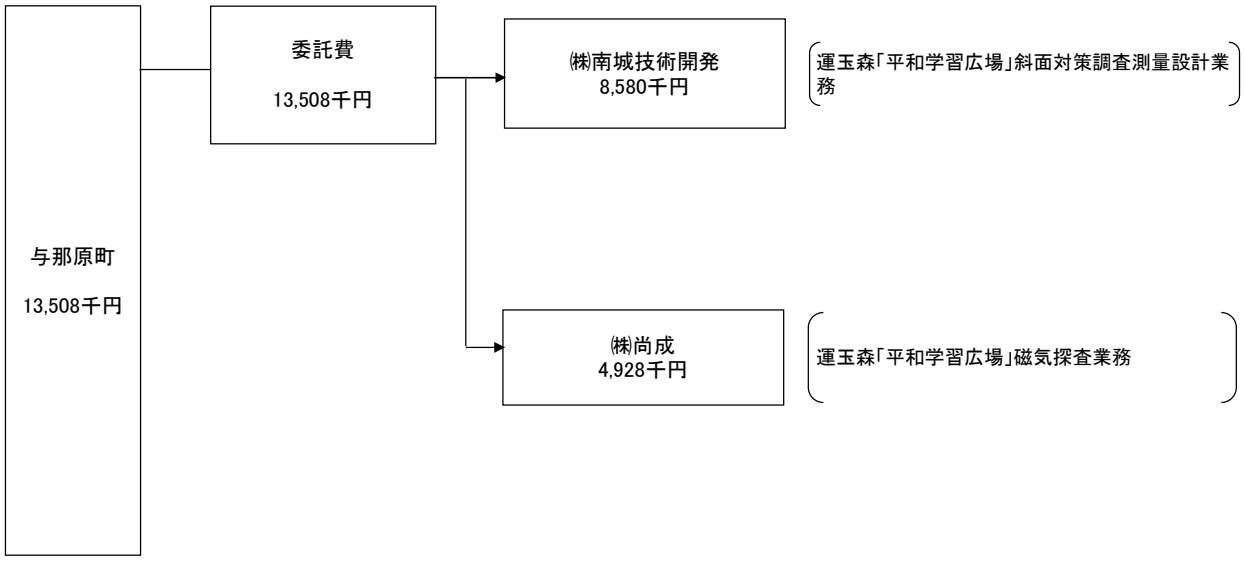
今後の取り組み方針

令和6年度に駐車場整備を実施し、平和学習の機会の増加に向けて取り組みを行う。

資金の流れ

（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）（単位：千円）

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
13,508	13,508	10,806	2,702	0



資金の流れ、費目・使途の点検評価	評価	点　検　項　目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託先は指名競争入札により決定しており、妥当。 ○予算規模については、適正な規模であったと考えている。 ○費目・使途について事業目的達成の観点からの必要なのか等について額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	与那原町

令和４年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名	11	与那原町健康づくり支援環境整備事業		新・沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	4-2-(3)-ア 「健康・長寿おきなわ」の復活
担当部課名	まちづくり課	事業実施（予定）年度	令和元～令和５年度	沖縄振興基本方針該当箇所	Ⅲ-11
事業内容	沖縄県では健康・長寿おきなわの推進を掲げている中で、男女共に肥満率が高く、平均寿命の延びが鈍化している。これらの状況を改善するため、運動しやすい環境を整備し、健康長寿を取り戻すことを目的とする。				
効果発現年度	□当年度　■後年度（令和5年度）				
実施方法	■直接実施　□委託　□補助　□負担　□その他（　）				

予算額・執行額【単位：千円】（「交付金」＋「市町村負担」ベース）

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R4年度（繰越）
予算の状況 (a) 当初予算額				70,000	
予算の状況 (b) 予算現額				86,000	
予算の状況 (c) 増減額 (b-a)	0	0	0	16,000	0
予算の状況 (d) 繰越額					61,888
予算の状況 A. 計 (b+d)	0	0	0	86,000	61,888
B. 執行済額				24,112	61,881
うち交付金充当額				19,289	49,505
次年度繰越額				61,888	
執行率（%）(B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	28.0%	100.0%
予算の状況の説明	ゴムチップ舗装区間の追加により工事費（園路舗装A＝1,762㎡から2,043㎡に変更）16,000千円を増額した。 天候不良により不測の日数が生じ工期延期となったため、工事費にかかる61,888千円を令和5年度に繰越した。				

活動目標（指標）及び達成状況

R4活動目標（指標）		達成状況 R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
与那古浜公園園路舗装整備工事の実施（園路ゴムチップ舗装）	目　標	－	－	－	A=2,043㎡
	実　績	－	－	－	A=2,043㎡
	目　標				
	実　績				

達成状況説明：与那古浜公園の外周園路にゴムチップ舗装を施し、幅広く住民の方に利用してもらった。

成果目標（指標）及び進捗状況

R4成果目標（指標）		基準値（　年度）	R2年度	R3年度	R4年度	目標値（　年度）
年間利用者数	目　標	（　）	（　）	（　）	（1,910人）	（　）
	実　績				8,100人	
	目　標	（　）	（　）	（　）	（　）	（　）
	実　績					

進捗状況説明：令和5年5月に新型コロナウイルスが5類感染症に移行されたこともあり、年間利用者の目標を大幅に上回る結果となった。年間利用者数については、目標値1,910人に対し、実績値8,100人で4倍近くの達成率となった。

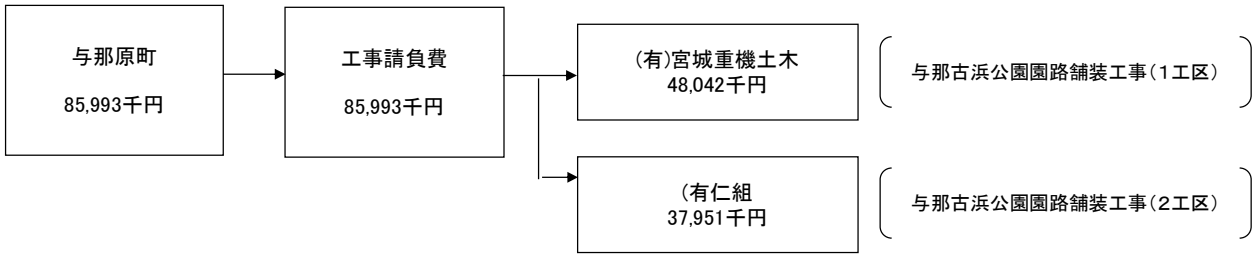
取組の検証	推進上の留意点（推進上の問題、外部環境の変化）	改善余地の検証（効率の更なる向上の視点）
	現在、利用されている公園の整備を行うことから、安全管理には十分に配慮する。	本工事個所にバリケード等を設置し、立ち入り禁止等の処置を講ずる。

今後の取り組み方針

沖縄県で推進している健康長寿おきなわを取り戻すため、誰でも気軽に運動しやすい環境を整備し、健康づくりに対する意識を高めていく。

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）（単位：千円）

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
85,993	85,993	68,794	17,199	0



資金の流れ、費目・使途の点検評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○工事の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。 ○予算規模については不用額は7千円であり、適正な規模であったと考えている。 ○費目・使途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	